

目 次

第1章 近現代河川行政をいかに描くか	1
——河川行政の近代と現代，そして現在——	
1 はじめに	1
2 いかなる視点で本研究を描くか	1
① 歴史を描くということ	1
② 先行研究の視点	2
3 本研究の意義	4
① 河川行政の近代と現代	4
② 行政構造の成立，変容の要因	6
4 本研究の構成	7
第2章 明治前期の河川行政	11
——基礎確立までの30年——	
I 「空白の15年」を埋めた明治河川法	11
1 明治維新と河川事業	11
① 内務省設置までの経緯	11
② 維新直後の河川法令	12
③ 府県土木費下渡金の廃止とその影響	15
2 明治河川法	19
① 明治10～20年代の水害	19
② 明治河川法の成立	24

3	治水三法としての総合性	26
1	森林法, 砂防法	27
2	砂防法と河川法の連続性	28
4	むすびにかえて	29
II	お雇い外国人と舟運網の整備	30
1	オランダ技術者の来日	30
1	明治維新とお雇い外国人	31
2	オランダ人技術者	31
3	お雇い外国人の地位・権限	35
2	大久保利通と東北開発	35
1	東日本7大プロジェクト	36
2	野蒜港の挫折	39
3	「技術的自立」を果たした明治20年代	42
1	明治初頭の工学教育	42
2	日本人技術者の台頭	43
4	むすびにかえて	46
第3章	治水長期計画と河水統制構想	53
	——戦前河川行政と治水・利水——	
I	治水長期計画	53
1	明治43年水害と第1次治水計画	53
1	転換点となった明治43年水害	53
2	明治43年水害	54
3	第1次治水計画	57
2	第2期治水計画	64
1	計画の概要	64
2	計画の実施状況	64

3 第3次治水計画	66
① 第3次治水計画の特異性	66
② 第3次治水計画の見直し	69
4 むすびにかえて	70
II 河水統制事業——戦後河川行政の原点	71
1 逓信省・農商務省との対立	71
① 明治河川法と利水規定	71
② 発電事業をめぐる逓信省との対立	72
③ 灌漑用水をめぐる農商務省との対立	78
④ 利水3省の対立と河水統制事業	80
2 河水統制事業の意義	87
① 政策化される河水統制事業	87
② 河水統制事業の展開	88
③ 河水統制事業の歴史的意義	90
3 むすびにかえて	95
 第4章 建設省河川局と河川行政の再編成	101
——治水・利水の一体性の確保——	
I 新河川法制定・前史	101
1 内務省土木局から建設省河川局へ	101
① 河川行政の戦後的再編	101
② 戦前の治水機構と技官	102
③ 技術官庁としての建設省	104
2 河川行政再編成の歩み	106
① 占領下の河川法改正案	107
② 昭和30年代の再編	109

3	治水事業計画と治水特別会計	117
1	伊勢湾台風以前.....	117
2	伊勢湾台風後.....	121
3	治水特別会計の意義.....	123
4	むすびにかえて	128
II	新河川法の制定と現代河川行政	129
1	新河川法	129
1	新河川法と「東京問題」.....	130
2	新河川法の意義.....	132
2	治水と利水の一体性の内実	135
1	治水・利水の総合性とダム計画.....	135
2	基本高水と経済主義.....	137
3	むすびにかえて	141
第5章	新河川法制定後の河川行政	147
	——ダムと堤防を中心に——	
I	ダム開発をめぐる紛争	147
1	受苦地からの訴え	147
1	蜂の巣城闘争.....	147
2	二風谷ダム訴訟.....	156
3	石木ダム.....	162
2	受苦地外からの問い	172
1	ダム計画への懐疑.....	172
2	長良川河口堰反対運動.....	175
3	八ッ場ダム住民訴訟.....	185
3	むすびにかえて	189

Ⅱ ダムと堤防	190
1 耐越水堤防をめぐる問い	190
1 耐越水堤防研究の始まり	190
2 耐越水堤防と川辺川ダム	195
3 淀川水系流域委員会と耐越水堤防	201
2 命を守る治水と耐越水堤防	206
1 2015年という転機	206
2 2018年、2019年水害	212
3 むすびにかえて	223
第6章 河川行政の近現代をどう捉えるか	231
——河川行政の変革は始まるのか——	
1 河川行政の近現代	231
1 明治期	231
2 大正期、昭和前期	233
3 昭和中期（河川法改正以前）	235
4 新河川法以後	237
2 変化の要因は何だったのか	239
1 明治河川行政	239
2 河水統制事業	240
3 河川行政の戦後再編	240
4 河川法1997年改正	242
3 むすびにかえて	243
参考文献	247
あとがき	261
人名索引	265
事項索引	266